

太陽と風、大地、自然の恵みをエネルギーに！

さようなら原発

1000万人アクション集会&デモ

12月10日、さようなら原発1000万人アクション実行委員会主催による、「さようなら原発」集会が日比谷野外音楽堂で開催されました。集会には市民団体や労働組合、個人など5500名が参加しました。JR総連に結集する仲間と共に、JR東海労からも14名が参加しました。集会後のデモ行進では、JR東海労は「原発もリニアもNO！」の横断幕を掲げ、反原発のシュプレヒコールを叫びながら街ゆく人々にアピールしました。

原発に頼らない社会を！

東京新聞 12月11日・朝刊

「脱原発を訴え、市民ら約五千五百人（主催者発表）が参加した。日比谷公園」

東京電力福島第一原発の事故を受け、脱原発を目指す作家の大江健三郎さんが呼び掛けた「さようなら原発」集会が10日、東京・日比谷公園で開かれた。政治家、毛行進、「さようなら」と話していた。

「脱原発を訴え、市民ら約五千五百人（主催者発表）が参加した。日比谷公園」

大江さんは、ヨルダの風潮の中で、原発を廃絶しようという根本の決意に立った運動の種は「一人ひとりの熱意を感じた。国会で承認された。東京電力本社前などをデモ行進。『さようなら』と話していた。



「さようなら原発」集会後にデモ行進する参加者=10日午後、東京・日比谷公園で